

# ほっとNEWS

WAKOKAI

私たちの「広」を誰もが「ほっと」する、そんな「街」に。

2020

Winter

vol.58



特集

2021年 新春インタビュー!

情報局

年間行事のご案内



# 2021年 未来を見据えた これまでとこれから

新型コロナウイルス感染症により激動の2020年が終わり、また新しい1年が始まります。医療現場としての役割やこれからの課題・目標などについて今年の抱負を交えたインタビューです。未来を見据えた医療法人社団和恒会のこれから、とは。



理事長  
**織田一衛**

自筆今年の抱負 - ①

Anytime, anywhere, anyone

皆さんは『2040年問題』について関心を寄せたことがありますか？これまで団塊世代が75歳以上の後期高齢者となる、2025年を超えるべき峠とされてきました。しかし、2025年はもう目の前。その後を見据えた際に浮上してきたのが『2040年問題』です。『2040年問題』とは、2040年に、日本の人口は約1億1000万人になり、1.5人の現役世代（生産年齢人口）が1人の高齢世代を支える困難さを指します。（国立社会保障・人口問題研究所、2017年推計、出生率・死亡率中位仮定）。この2040年を支えるのは現在の10代、20代の年齢の方達にです。働き盛りの30代40代に達した時に備え、第一線で現場の支えとなる人材の育成に力を入れることが、本年だけでなく永続的な課題だと考えています。

例えば、現場で医療を必要とする患者様に対し、上司、そのまた上司に確認をするといった作業を行っているのは満足のいく医療を提供することはできません。現場の責任者が知識と経験を身につけ、素早い判断で対処を行うようになってほしいと考えています。医療法人社団和恒会では優秀な人材と環境に恵まれ、徐々に実現の歩みを進めているように感じます。今後も“Anytime, anywhere, anyone、いつでも、どこでも、誰でも満足のいく医療を心掛けていきたいです。

## PROFILE

広島大学医学部卒業。2014年医療法人社団和恒会理事長就任。臨床精神医学、司法精神医学等を専門とする。精神保健指定医、精神保健判定医、精神科専門医、指導医、臨床研修指導医など多数の資格を有している。



ふたば病院 名誉院長  
**坂尾良一**

自筆今年の抱負 - ②

これから チャレンジ

これまで長らく、子どもを対象とした精神科医として様々な患者様と向き合ってきました。常に意識するのは、メンタルヘルスの重要性です。医療の充実した都会に比べ、地方都市にはまだまだ、気軽に相談ができる場所が少ないと感じるのが現状です。医療施設の充実化を計ることは大前提として、医療従事者だけでなく、地域の方の協力が必要不可欠であると呼びかけていきたいと考えています。例えば、子育て中の若い世代の方が気軽に相談できるよう、普段からの挨拶や声かけを行うこと。ちょっとしたコミュニケーションが不安な気持ちの解消に繋がることもあります。

数十年前と比べ、教育現場ではスクールカウンセラーやソーシャルワーカーと呼ばれる様々なサポートを行う職員が在在中するようになりました。それだけ現在の子ども達が置かれている社会は複雑で悩みの内容も多様化しています。公的なサポートはもちろん必要ですが、将来的には呉市で子育てに励む方が、当事者同士で意見交流ができるような憩いの場を提供することが目標です。社会の生きづらさをなくし、病気を改善するだけでなく、心にかかるストレスを軽減できる、そんな憩いの場を理想としています。変化する社会の情勢、そこから何が本人にとっての生きづらさに繋がっているのかを見極め解消できるよう、日々挑戦を続けていきたいと思っています。

## PROFILE

広島大学医学部卒業。広島市児童総合相談センター（現：広島市子ども療育センター）、加計町国民健康保険病院（現：安芸太田病院）、広島大学病院、NHO 賀茂精神医療センター（副院長、院長）を経て、2020年医療法人社団和恒会理事、ふたば病院名誉院長に就任。



ふたば病院院長  
**高見 浩**

地域で生活されている方、医療福祉の関係者にとって“安心して信頼される場所、を作り上げることが地域医療において大切だと考えています。診療に関わることは当然ですが、病院のペースをまず築き上げなければ患者様の信用には繋がりません。そのために講演会や普及活動といった地道な活動を展開していきたいと思っております。その上で患者様が抱えていらっしゃる病気に対して一緒に向き合い、穏やかに接すること、そして分かりやすく説明することを今後も心掛けます。また、医療を通し“ホットできるような街づくり、の

自筆今年の抱負 - ③

安心、信頼していただける  
病院をめざして

員になることで当病院の理念にもつながりますので、日々の診療においてより多くのスタッフに理念を伝えていきたいですね。新たなことを始めるより、まずは安心・信頼の病院を築くこと。新年も皆様に寄り添い、ともに歩んでいきます。

## PROFILE

広島大学医学部卒業。国立呉病院（現：独立行政法人国立病院機構呉医療センター）、広島市精神保健福祉センター、ふたば病院、広島大学病院、NHO 賀茂精神医療センター等を経て、2009年医療法人社団和恒会理事、ふたば病院副院長に就任。2015年ふたば病院院長に就任。



介護老人保健施設パナケイア  
施設長  
**石井孝二**

自筆今年の抱負 - ④

多職種協働で  
地域の介護を担う

日々の仕事で最も意識するのは、いかに利用者に快適な環境で過ごしていただくか、またそのためには何をすべきなのか。“病院と家庭の橋渡しをする場所、老健では、医療、看護、介護、リハビリテーション、栄養など様々な専門職が多職種協働で要介護状態・要支援・支援が必要な利用者をサポートしています。円滑に現場を運用するためには各職員が専門性を発揮しながら職種の垣根を越えた協力が重要になります。立場を上下にしたピラミッド型ではなく、利用者を中心にし円で囲むように手を取り合って体制作りをするドーナツ型が理想とされています。そのためには、立場に関係なく忌憚のない意見を交換できる環境づくりに努めています。今後もこれまでの経験と知識を年齢、立場関係なくしっかりと伝えていけるよう、意識していきたいと思っています。

## PROFILE

自治医科大学医学部卒業。広島県職員として県立広島病院で初期研修後、総合病院庄原赤十字病院、県立瀬戸田病院（現：尾道市立市民病院附属瀬戸田診療所）等を経て、2010年ふたば病院内科医として就職。2017年医療法人社団和恒会理事、介護老人保健施設パナケイア施設長に就任。



統括看護部長兼  
在宅事業部長  
**川本真弓**

自筆今年の抱負 - ⑤

時代に即した人材育成を行い  
組織の活性化を図る

医療現場においても、介護現場でも良いサービスは教育と人材が重要です。今後の現場を支える若い皆さんに期待していることは、自由な発想を形にする自主性を伸ばすこと。目の前にある問題に気付く力は十分に備わっていると思いますので、あとは解決に向かって行動する力と発信する力を身につけることです。そのために私自身が固定概念にとらわれず、若い世代の意見を聞き、現場に活かす取り組みを行っていききたいと思います。一般看護の方とも交流を持ってもらえるような研修会の開催、今年度からスタートした高校生の受け入れなど、今後も積極的に行ってまいります。また、看護師、介護士の皆さんが働きやすいと思ってもらえる環境作りに尽力したいです。それがひいては利用者様、患者様の居心地の良さやサービスの向上に繋がると考えています。

## PROFILE

呉市医師会看護専門学校卒業。1994年ふたば病院病棟師長、2003年介護老人保健施設パナケイア総師長、2007年医療法人社団和恒会理事、ふたば病院看護部長兼副院長に就任。その後、2020年医療法人社団和恒会統括看護部長に就任。

NEWS

## 別冊くれえばんママに ふたば病院名誉院長 坂尾先生 インタビュー記事掲載!

呉市のタウン誌「月刊くれえばん」が発行する子育て世代向けのフリーペーパー「くれえばんママ」に、ふたば病院名誉院長坂尾先生が取材を受けました。くれえばんママは呉市内の幼稚園・保育園などで年4回無料配布され、園のお知らせ等と一緒に子育てママ・パパの手元へ届く冊子です。今回は『心の発達のつまづき』を知る』をテーマにインタビューを受けました。悩みを持つ子育て世代へアドバイスとエールを送った内容になっています。



くれえばんママ Vol.2 2020年12月号



### 広報誌へのご意見 ご感想募集

「ほっとNEWS」へのご意見・ご感想を募集しています。住所、氏名、年齢、ご意見をご記入の上、下記宛先までおはがき、Eメール、またはFAXでお送りください。抽選でQUOカード500円分をプレゼントします。

宛先 〒737-0143  
呉市広白石4丁目7-22  
医療法人社団 和恒会 統括事務局

Eメール futaba@wakokai.jp  
FAX 0823-70-0557

## 2021年 和恒会行事予定表

1月 病院機能評価 受審(更新)  
外国人技能実習生受入れ  
自立支援介護研修



2月 介護老人保健施設 電子化  
自立支援介護研修



3月 医事ソフト更新  
自立支援介護研修

4月 入社式・辞令交付式・新人オリエンテーション  
ケアマイスター制度導入  
自立支援介護研修



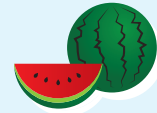
5月 自立支援介護研修

6月 全介護施設 電子化  
自立支援介護研修



7月 自立支援介護研修

8月 自立支援介護研修  
人事評価制度(目標設定)



9月 自立支援介護研修

10月 自立支援介護研修



11月 自立支援介護研修

12月 自立支援介護研修  
人事評価制度(スキル評価)



医療法人社団 和恒会

TEL.0823-70-0555 FAX.0823-70-0557  
〒737-0143 広島県呉市広白石4丁目7-22

和恒会

検索

<https://wakokai.jp/>



- ・ふたば病院
- ・介護老人保健施設 パナケイア
- ・高齢者複合福祉施設 ふたばの街
- ・特定施設入居者生活介護 ふたばハイソII
- ・短期入所生活介護事業所 ふたばの里
- ・訪問介護事業所 ふたば
- ・居宅介護支援事業所 ふたば
- ・共同生活援助 ふたばの丘
- ・共同生活援助 さくらんぼ
- ・地域活動支援センター ふたば
- ・呉市川尻安浦地域包括支援センター
- ・広島県認知症患者医療センター